

平成 24 年 4 月 16 日

各 位

会 社 名 ケ ネ デ ィ ク ス 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 川 島 敦
(コード番号:4321 東証一部)
問 い 合 わ せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 部 長 田 島 正 彦
電 話 番 号 (03)3519-2530

当社グループ平成 24 年 3 月末時点の受託資産残高(AUM)について

当社グループの AUM は、下記の通り平成 24 年 1 月から 3 月末までの第 1 四半期において 15 億円の純減となり、平成 24 年 3 月末時点において 1 兆 1,098 億円となりましたのでお知らせ致します。

記

<AUM の推移>

	増加額	減少額	純増減	受託資産残高
平成 23 年度期末	—	—	—	1 兆 1,113 億円
平成 24 年度 第 1 四半期	142 億円	158 億円	△15 億円	1 兆 1,098 億円

平成 24 年第 1 四半期においては、新規ファンド組成や J-REIT の物件取得を中心として合計 142 億円の AUM 増加に成功した一方、物件売却が進捗したことにより AUM 減少額は 158 億円となった結果、最終的な AUM 純増減額は 15 億円の減少となりました。

当社グループは、今後も引き続き市場環境の変化に柔軟に対応し、受託資産残高の成長を着実に進めていく所存です。

以 上

注:当社グループでは、以下の基準で受託資産残高の集計を行っています。

- 当社グループがアセットマネジメント業務等を受託している不動産物件が対象です。
- 取得時の物件購入価格(税抜)で集計し、取得付随費用やバリューアッド費用(物件価値を上昇させるための資本的支出)等のコストについては、本来は会計上の簿価を構成するものですが、受託資産残高には含まれていません。
- 当社グループが一時的に自己勘定で取得し、アセットマネジメントを行っている物件が含まれています。また、当社の関係会社が資産運用を受託している J-REIT(ケネディクス不動産投資法人および日本ロジスティクスファンド投資法人)が保有する物件も含まれています。
- 受託資産残高は、今後の受託資産の売却等により減少する可能性があります。